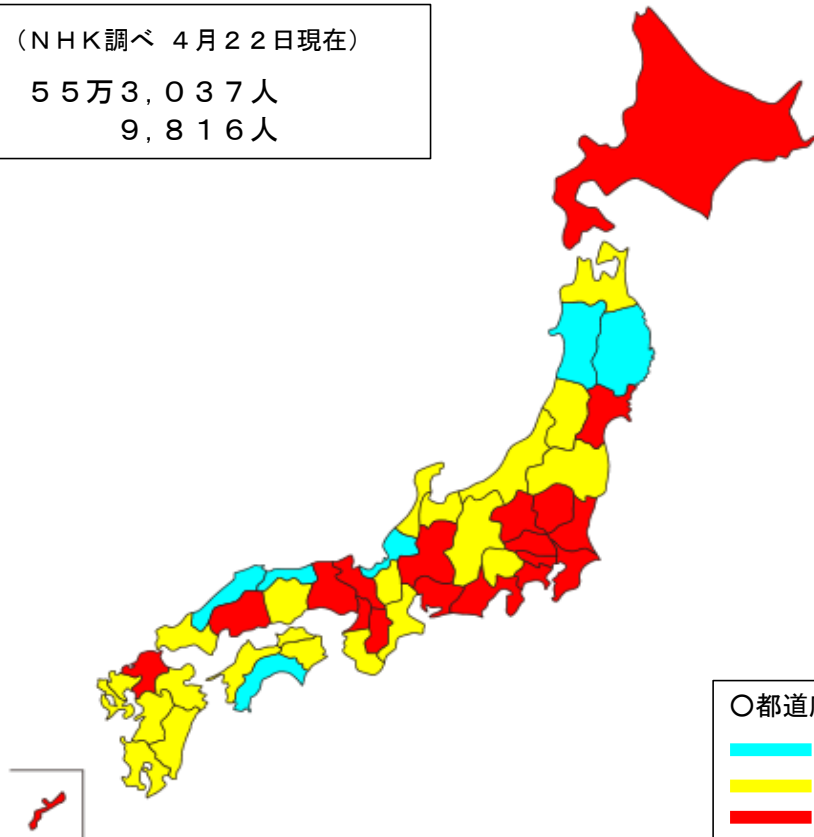


全国の感染状況

全国の状況 (NHK調べ 4月22日現在)

感染者数 55万3,037人
死亡者数 9,816人



○都道府県別感染者

■ : 100~999人

■ : 1,000~4,999人

■ : 5,000人以上

都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者
北海道	22,842人	821人	福井県	817人	31人	山口県	1,640人	43人
青森県	1,408人	20人	山梨県	1,113人	19人	徳島県	1,034人	29人
岩手県	802人	31人	長野県	3,635人	54人	香川県	1,123人	20人
宮城県	7,807人	54人	岐阜県	5,375人	129人	愛媛県	2,080人	29人
秋田県	399人	9人	静岡県	6,239人	121人	高知県	975人	19人
山形県	1,390人	30人	愛知県	31,148人	616人	福岡県	21,021人	345人
福島県	3,108人	120人	三重県	3,351人	75人	佐賀県	1,452人	13人
茨城県	7,666人	130人	滋賀県	3,364人	61人	長崎県	1,852人	40人
栃木県	5,150人	70人	京都府	11,429人	181人	熊本県	3,767人	77人
群馬県	5,602人	102人	大阪府	72,250人	1,309人	大分県	1,457人	24人
埼玉県	36,234人	735人	兵庫県	27,565人	645人	宮崎県	2,076人	22人
千葉県	32,057人	613人	奈良県	5,387人	65人	鹿児島県	1,992人	28人
東京都	132,903人	1,864人	和歌山県	1,943人	20人	沖縄県	11,867人	130人
神奈川県	51,747人	805人	鳥取県	352人	2人			
新潟県	2,064人	18人	島根県	320人	0人			
富山県	1,202人	29人	岡山県	3,385人	38人			
石川県	2,279人	68人	広島県	5,571人	109人			

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード

議事次第

日時：令和3年4月20日（火）
17時30分～19時30分
場所：省議室（9階）

議題

1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
2. その他

配布資料

- 資料1 直近の感染状況等の分析と評価（案）
- 資料2-1 感染状況等に関するデータ
- 資料2-2 最近の感染状況等について
- 資料2-3 新規陽性者数の推移（HER-SYS データ）
- 資料3-1 押谷先生提出資料
- 資料3-2 鈴木先生提出資料
- 資料3-3 西浦先生提出資料
- 資料3-4 前田先生提出資料
- 資料3-5 西田先生提出資料
- 資料3-6 藤井先生提出資料
- 資料4 新型コロナウイルス感染症（変異株）への対応等

- 参考資料1 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置に関する公示の全部を変更する公示
- 参考資料2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更（令和3年4月16日）新旧対照表

＜感染状況について＞

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、3月上旬以降増加が続いており、直近の1週間では10万人あたり23人となっている。関西圏、首都圏、中京圏のほか多くの自治体で感染者の増加が見られており、増加率も高い水準が続いている。新規感染者数の増加に伴い、3月下旬以降重症者数も急速に増加している。

実効再生産数：全国的には、2月下旬以降1を超えており、直近（4/3時点）で1.11となっている。4/4時点で宮城は1を下回っているが、1都3県、愛知、愛媛、大阪・兵庫、沖縄では1を上回る水準となっている。

- ・ 影響が懸念されるN501Yの変異のある変異株（VOC）の増加傾向が継続。スクリーニング検査による変異株（VOC）の割合（機械的な試算）は、大阪、兵庫で約8割、東京でも約3割に上昇しており、急速に従来株からの置き換わりが進みつつある。また、現段階では、15歳未満で明らかな感染拡大の傾向は見られない。

【地域の動向】 ※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値

- ① 首都圏（1都3県） 東京では、新規感染者数は3月中旬以降増加が続き、約30となっている。20-30代が大きく増加しており、先週今週比は1以上が1ヶ月以上続いている。変異株（VOC）割合も上昇。神奈川、埼玉は4月に入り増加が続き、千葉でも4月中旬以降増加に転じている。
- ② 関西圏・中京圏・九州 関西圏では変異株への置き換わりが進んでいる。また、全世代で感染者が増加しているが、特に20-30代が増加している。大阪、兵庫では3月中旬以降感染が急速に拡大し、京都、奈良、和歌山でも3月下旬以降大きく増加、その後滋賀でも急速に増加。大阪では、増加率の低下は見られるが、先週今週比が1.31であり、新規感染者数も約88で、減少には至っていない。特に大阪、兵庫、奈良では、新規感染者数の増加に伴い、医療提供体制や公衆衛生体制が大変厳しい状況となっている。
愛知では、20-30代を中心として、60才代以下のほぼ全世代で新規感染者数の増加が継続し、約18となっており、増加率も高い水準が継続。岐阜、三重でも増加。
福岡では、4月中旬以降急速に増加し、約16となっており、佐賀、長崎でも増加が見られる。
- ③ 上記以外の地域 沖縄では3月下旬以降感染が急速に拡大。4月中旬以降横ばいとなっているが、約54と引き続き高水準。感染者は20-50代が多いものの、入院者数も増加。
宮城、山形では、3月末以降減少に転じ、宮城では全世代で減少している。
その他の地域でも、クラスターの発生等により感染者数が急速に増加する地域や継続的に増加が続いている地域がある。北海道、青森、福島、茨城、群馬、石川、福井、長野、岐阜、徳島、愛媛では増加から高止まりで新規感染者数が10を超えており、特に、徳島、愛媛では新規感染者数が31、18と高い水準となっている。

＜感染状況の分析＞

- ・ 関西圏では変異株への置き換わりが進み、感染拡大が継続している。大阪・兵庫だけでなく、周辺自治体でも感染者数が増加が継続し、変異株による感染者数の急速な増加に注意が必要（大阪では、40代、50代の重症者の割合も上昇）。大阪では、感染経路不明の割合が6割を超えているが、家庭内、職場、部活やサークル活動などにおける感染が見られている。大阪では、まん延防止等重点措置の開始から2週間が経過し、繁華街の夜間滞留人口の減少傾向が見られ、増加率も低下しているものの、新規感染者数の増加が続いており、今後も、感染者数、入院患者数、重症者数の増加が予想される。救急搬送の困難事例も増えており、医療提供体制は既に非常に厳しい状況にあり、更なる対策の徹底と支援が求められる。
- ・ 首都圏では、東京で緊急事態宣言解除後夜間滞留人口が急増した。その後減少に転じたものの、20-50代の感染拡大により、全体でも感染者数の増加が継続し、増加率も上昇。地域的には都心を中心に周辺にも広がりが見られる。飲食店での感染が継続し、施設、部活やサークル活動、職場などでの感染が見られている。スクリーニング検査による変異株（VOC）の割合が上昇し、約3割が変異株となった。繁華街の夜間滞留人口の減少は20-22時のみで限定的。まん延防止等重点措置の効果はまだ明らかではなく、引き続き、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。また、宿泊療養、自宅療養、入院調整中の人数が増加し始めており、今後の医療提供体制への負荷の増大が懸念される。本日から、まん延防止等重点措置区域とされた首都圏3県では、はっきりとした人流の低下傾向がみられておらず、今後2週間程度の感染者数の増加が予測される。
- ・ 愛知では、3月下旬以降20-30代を中心として感染者数の増加が続いており、スクリーニング検査による変異株（VOC）割合も5割を越えている。名古屋市では10-60代で増加し、施設、部活やサークル活動、職場、外国人コミュニティなどでの感染が見られている。近隣の三重や岐阜でも感染者の増加が見られており、本日からのまん延防止等重点措置の効果が生じるには一定の期間を要すると考えられ、引き続き、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。
- ・ 福岡では、4月中旬以降20-30代を中心として感染者数が急速に増加、夜間滞留人口も増加しており、近隣の佐賀や長崎でも感染者の増加が見られており、感染拡大の継続や急拡大が懸念される。
- ・ 宮城では20時以降の夜間人流の低下に伴い、新規感染者数が減少してきたが、20時までの人流は増加傾向にあり、今後の動向には注意が必要。
- ・ 感染が拡大している自治体において、20-30代の増加が中心となっている地域が多い。すでに全世代で増加している地域もあり、今後、高齢者層への感染の波及が進むと、重症者数がさらに増加する可能性が高い。

＜必要な対策＞

- まん延防止等重点措置区域とされた地域(宮城、東京、埼玉、千葉、神奈川、愛知、大阪、京都、兵庫、沖縄)では、同措置の適用に当たって講ずべきとされた取組を着実に行うこと。その上で、ゴールデンウィークの期間に感染を拡大させず、この機会を捉えて感染を抑える必要がある。特に感染が拡大している地域では、夜間の飲食の場に限らず、職場や部活・サークル活動などにおける対策、さらには、人流を低下させる具体的な対策に取り組むことが求められる。
- 特に、大阪、兵庫では、すでに変異株(VOC)への置き換わりが進み、全世代で多数の感染者が発生している。医療提供体制が非常に厳しい状況であるが、今後増加が予想される重症者の確保が最優先で求められる。国からの支援も機動的に行うことが必要。飲食の場での取組を徹底していくとともに、人の接触をさらに減らすために、対策を強化することが求められる。
- 東京では、20-50代の感染者増加が中心ではあるが、まん延防止等重点措置の効果はまだ明らかではなく、今後、関西圏のような感染の急速な拡大も発生の可能性があり、それに伴う医療の逼迫・通常の医療への大きな影響が生じることが危惧される。また、首都圏は人の移動を通じて他の地域への影響も大きいことから、人の接触と移動を減らすための対策の強化を検討すべきである。
- その他の感染が増加している地域でも、感染状況を注視し、必要な感染抑制のための取組を速やかに実施していくことが必要。その上で、更なる感染拡大に対応するための医療提供体制や公衆衛生体制を確保し、さらに国からも必要な支援を行うことが求められる。
- 20-30代を中心とした感染拡大の傾向が全国的に見られている。飲食店に限らず、職場、部活やサークル活動など様々な場所での感染が報告されているが、この世代における感染拡大を抑制し、さらに高齢者層への感染の波及にも警戒が必要。昼カラオケ、飲食店での感染も継続。また、外国人コミュニティへの対応も求められる。有症状者への受診の呼びかけと迅速な検査対応が必要。また、改めてマスクの着用等基本的な感染予防の重要さを発信することが必要。
- 感染者の増加に伴い、医療施設や福祉施設の職員の感染防止が重要。そのために、感染予防策の徹底や発生時の迅速な対応、職員の定期的な検査とともに、軽い症状でも迅速に検査できるような体制整備が必要。
- N501YIに変異のある変異株(VOC)については、感染力が従来株よりも高いことが指摘されている。感染者数が増加して行く中で、地域ごとの感染状況やその感染性、病原性等の疫学情報についての評価・分析を踏まえた対応を速やかに実施していくことが必要。

直近の感染状況等 (1)

○新規感染者数の動向 (対人口10万人(人))

○検査体制の動向 (検査数、陽性者割合)

	3/30~4/5	4/6~4/12	4/13~4/19	3/22~3/28	3/29~4/4	4/5~4/11
全国	13.49人 (17,021人)	↑ 17.25人 (21,767人)	↑ 22.67人 (28,608人)	↑ 386,253件 ↑ 3.1% ↑	↓ 361,390件 ↓ 4.0% ↑	↓ 355,880件 ↓ 6.0% ↑
北海道	8.30人 (436人) ↓	↓ 10.29人 (540人) ↑	↑ 11.83人 (621人) ↑	↑ 17,328件 ↑ 2.6% ↓	↓ 13,015件 ↓ 2.8% ↑	↑ 15,633件 ↑ 3.5% ↑
埼玉	12.57人 (924人) ↑	↑ 12.73人 (936人) ↑	↑ 15.55人 (1,143人) ↑	↑ 47,465件 ↑ 1.7% ↓	↓ 28,424件 ↓ 2.8% ↑	↓ 22,144件 ↓ 4.2% ↑
千葉	11.10人 (695人) ↓	↓ 10.05人 (629人) ↓	↓ 13.82人 (865人) ↑	↑ 34,797件 ↑ 2.0% ↓	↓ 16,328件 ↓ 3.6% ↑	↓ 15,470件 ↓ 4.0% ↑
東京	19.70人 (2,743人) ↑	↑ 23.94人 (3,333人) ↑	↑ 30.20人 (4,204人) ↑	↓ 51,632件 ↓ 4.8% ↑	↑ 60,277件 ↑ 3.9% ↓	↓ 50,609件 ↓ 6.5% ↑
神奈川	9.11人 (838人) ↑	↑ 10.51人 (967人) ↑	↑ 14.99人 (1,379人) ↑	↓ 17,798件 ↓ 3.7% ↑	↑ 17,942件 ↑ 3.7% →	↑ 18,448件 ↑ 5.1% ↑
愛知	8.77人 (662人) ↑	↑ 14.09人 (1,064人) ↑	↑ 18.37人 (1,387人) ↑	↑ 21,406件 ↑ 2.1% ↓	↓ 10,430件 ↓ 5.1% ↑	↑ 11,632件 ↑ 8.5% ↑
京都	13.90人 (359人) ↑	↑ 20.67人 (534人) ↑	↑ 27.53人 (711人) ↑	↓ 5,632件 ↓ 2.6% ↑	↑ 6,504件 ↑ 4.3% ↑	↑ 6,928件 ↑ 7.6% ↑
大阪	43.84人 (3,862人) ↑	↑ 67.16人 (5,916人) ↑	↑ 87.93人 (7,746人) ↑	↑ 46,260件 ↑ 3.9% ↑	↑ 54,671件 ↑ 5.7% ↑	↓ 51,155件 ↓ 11.1% ↑
兵庫	23.14人 (1,265人) ↑	↑ 36.00人 (1,968人) ↑	↑ 57.46人 (3,141人) ↑	↓ 12,394件 ↓ 5.6% ↑	↑ 16,075件 ↑ 6.5% ↑	↓ 12,792件 ↓ 14.8% ↑
福岡	4.02人 (205人) ↑	↑ 7.09人 (362人) ↑	↑ 16.46人 (840人) ↑	↑ 12,754件 ↑ 1.5% ↓	↓ 11,915件 ↓ 1.5% →	↑ 13,150件 ↑ 2.6% ↑
沖縄	45.22人 (657人) ↑	↑ 55.06人 (800人) ↑	↑ 54.37人 (790人) ↓	↓ 8,431件 ↓ 5.8% ↑	↓ 6,854件 ↓ 8.1% ↑	↓ 4,975件 ↓ 16.3% ↑

※ ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

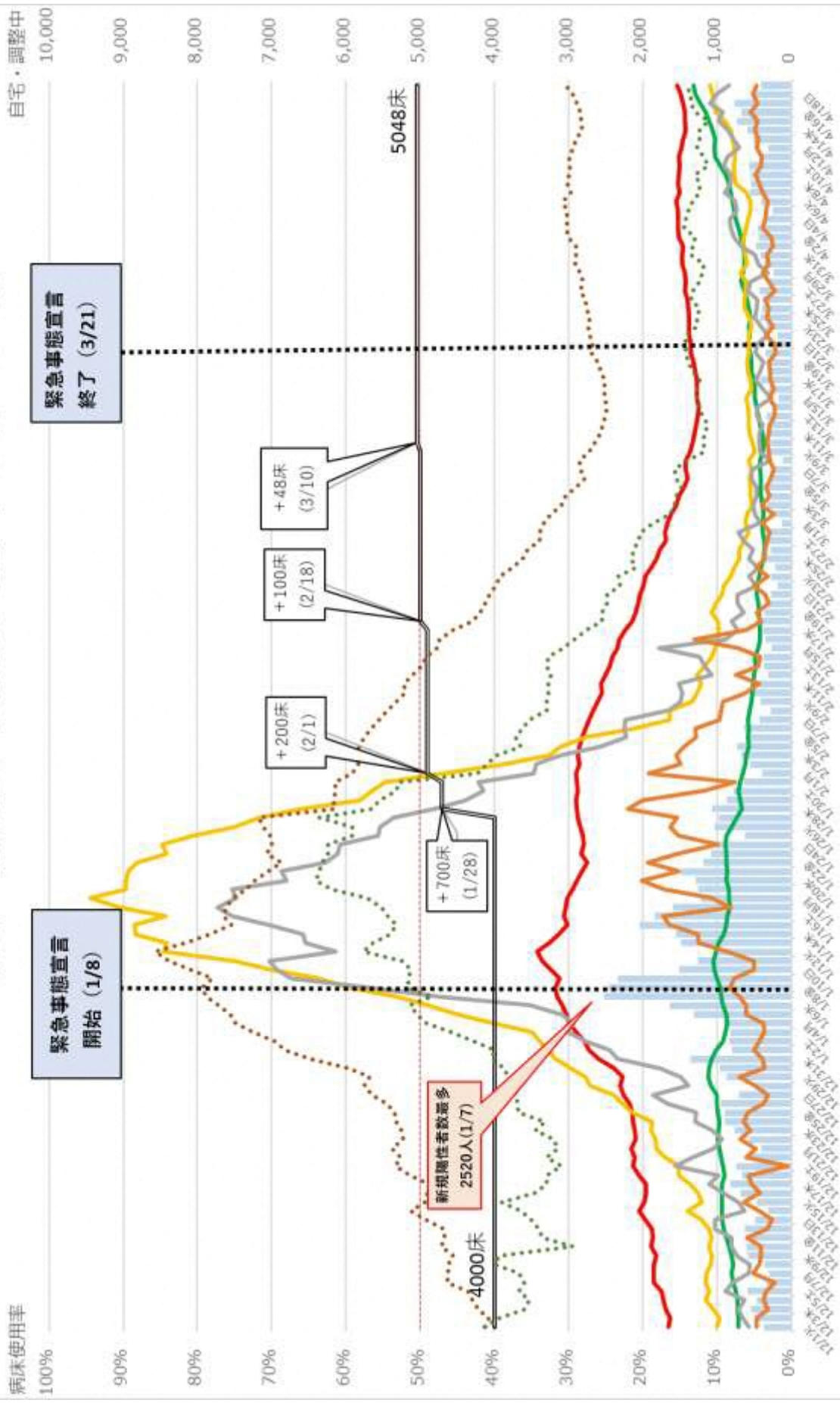
直近の感染状況等（2）

○入院患者数の動向（入院者数（対受入確保病床数））

	3/31	4/7	4/14	3/31	4/7	4/14
全国	7,916人(22.7%) ↑	8,602人(27.2%) ↑	9,423人(29.8%) ↑	730人(16.2%) ↑	843人(18.7%) ↑	979人(21.8%) ↑
北海道	436人(23.4%) ↑	431人(23.6%) ↑	478人(26.2%) ↑	18人(11.2%) ↑	22人(13.6%) ↑	18人(11.1%) ↓
埼玉	478人(31.6%) ↓	517人(34.4%) ↑	476人(31.5%) ↓	37人(18.5%) ↓	35人(17.5%) ↓	30人(15.0%) ↓
千葉	455人(32.7%) →	379人(27.8%) ↓	331人(24.3%) ↓	23人(12.8%) ↑	14人(7.8%) ↓	15人(8.3%) ↑
東京	1,491人(24.7%) ↑	1,528人(25.3%) ↑	1,450人(24.0%) ↑	318人(31.1%) ↑	345人(33.7%) ↑	333人(32.5%) ↓
神奈川	283人(18.2%) ↓	290人(18.6%) ↑	339人(21.8%) ↑	21人(11.1%) ↑	23人(12.1%) ↑	27人(14.2%) ↑
愛知	189人(15.6%) ↑	259人(21.3%) ↑	304人(25.0%) ↑	9人(7.1%) ↓	6人(4.8%) ↓	7人(5.6%) ↑
京都	101人(22.3%) ↑	157人(34.7%) ↑	208人(45.9%) ↑	7人(8.1%) ↑	10人(11.6%) ↑	19人(22.1%) ↑
大阪	772人(38.2%) ↑	1013人(50.1%) ↑	1338人(66.2%) ↑	146人(31.7%) ↑	212人(45.7%) ↑	302人(65.1%) ↑
兵庫	504人(60.1%) ↑	608人(72.5%) ↑	620人(73.9%) ↑	64人(53.3%) ↑	76人(63.3%) ↑	77人(64.2%) ↑
福岡	212人(27.5%) ↓	183人(23.8%) ↓	177人(23.0%) ↓	5人(4.5%) ↓	6人(5.4%) ↑	7人(6.3%) ↑
沖縄	220人(43.4%) ↑	287人(56.6%) ↑	429人(84.6%) ↑	22人(34.9%) ↑	20人(31.7%) ↓	29人(46.0%) ↑

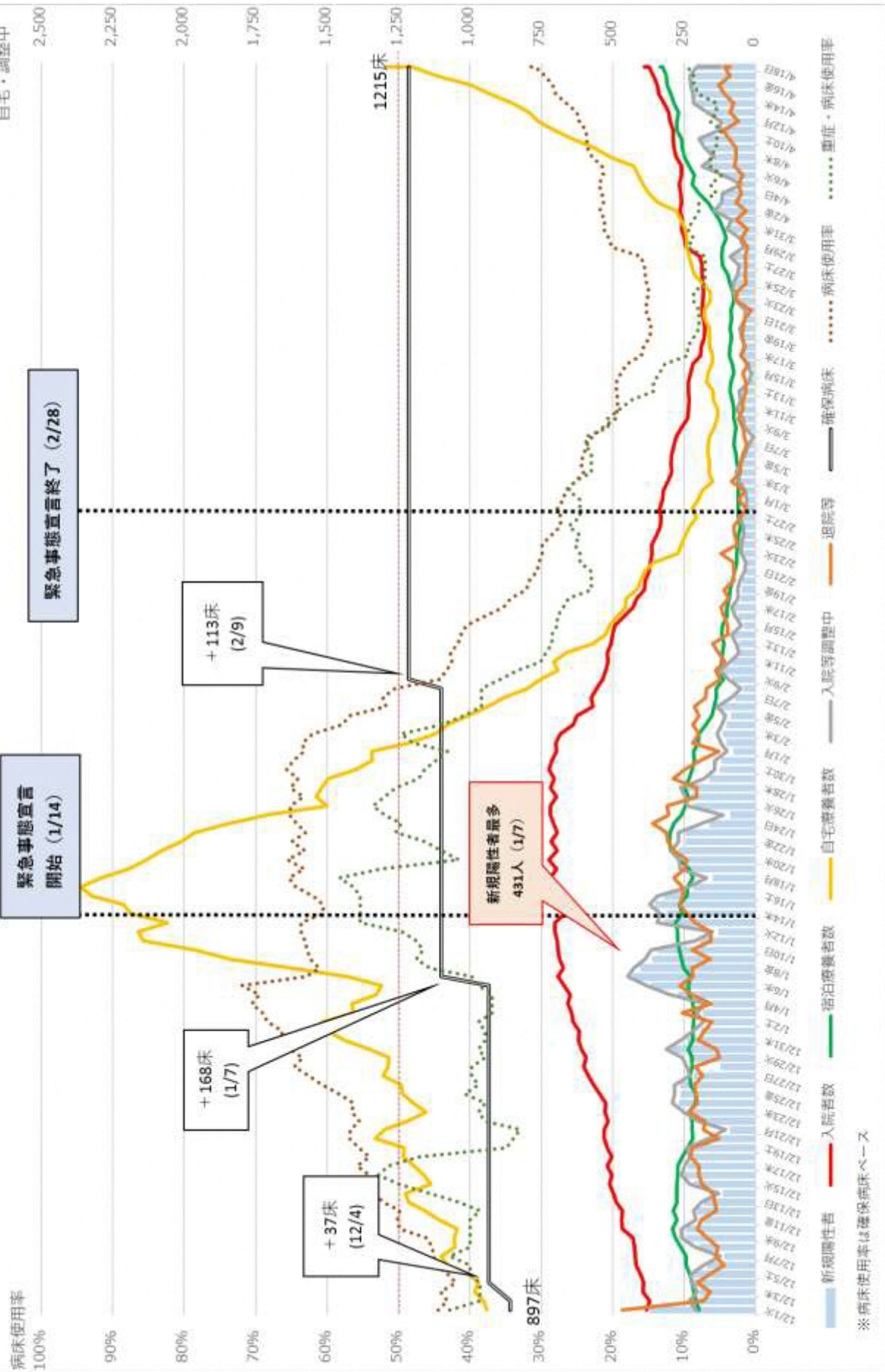
※「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
 ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

東京都 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～4月19日)

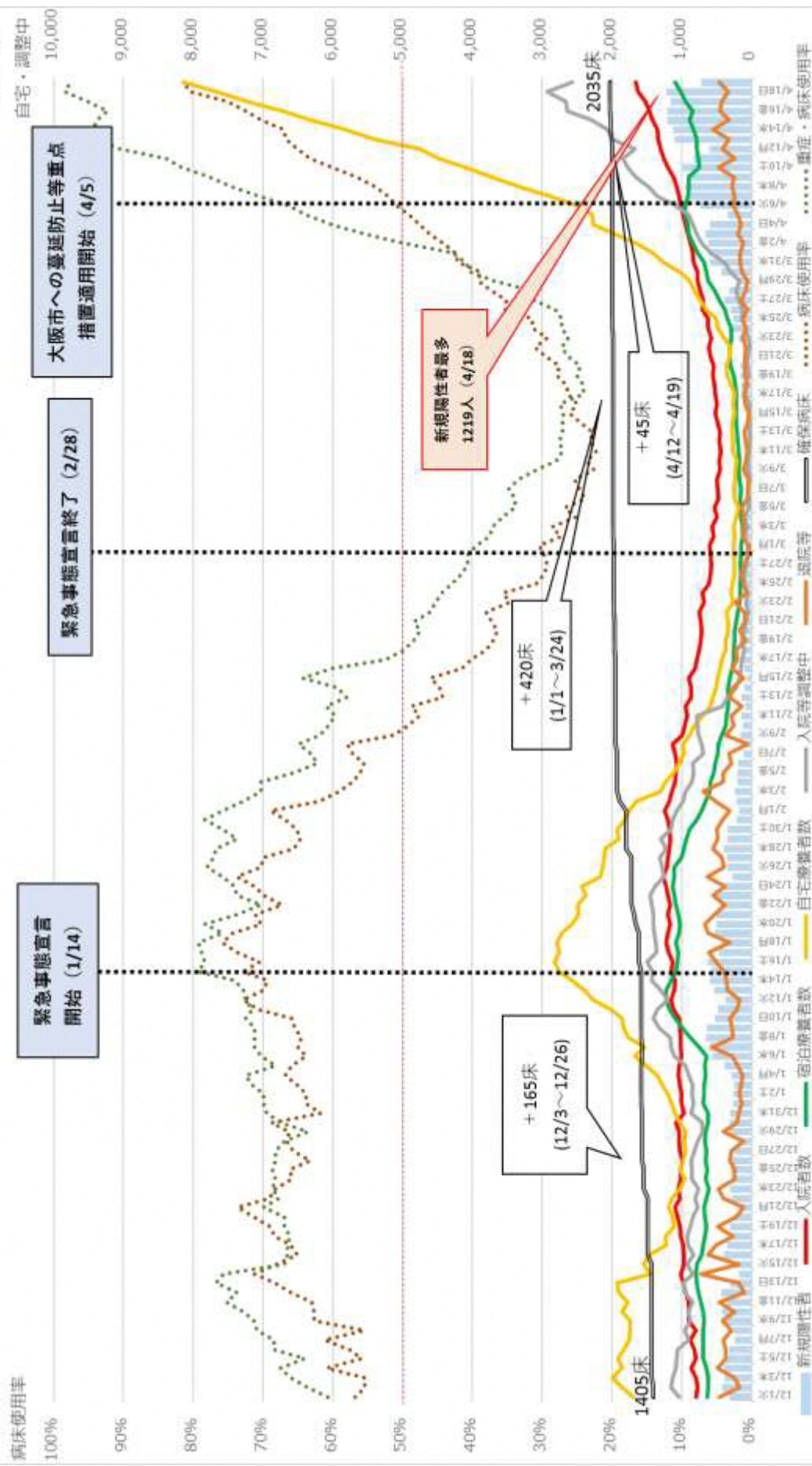


■ 新規陽性者 — 入院者数 — 宿泊療養者数 — 自宅療養者数 — 退院者数 — 入院等調整中 — 確保病床 ⋯⋯ 重症者数 ■ 病床使用率
 ※ 病床使用率は確保病床ベース (重症者用病床使用率は即応病床ベース)
 ※ 重症・病床使用率の分子である重症者数は、東京都独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室 (ICU) 等で管理が必要な患者は含まれない。

愛知県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日~4月19日)

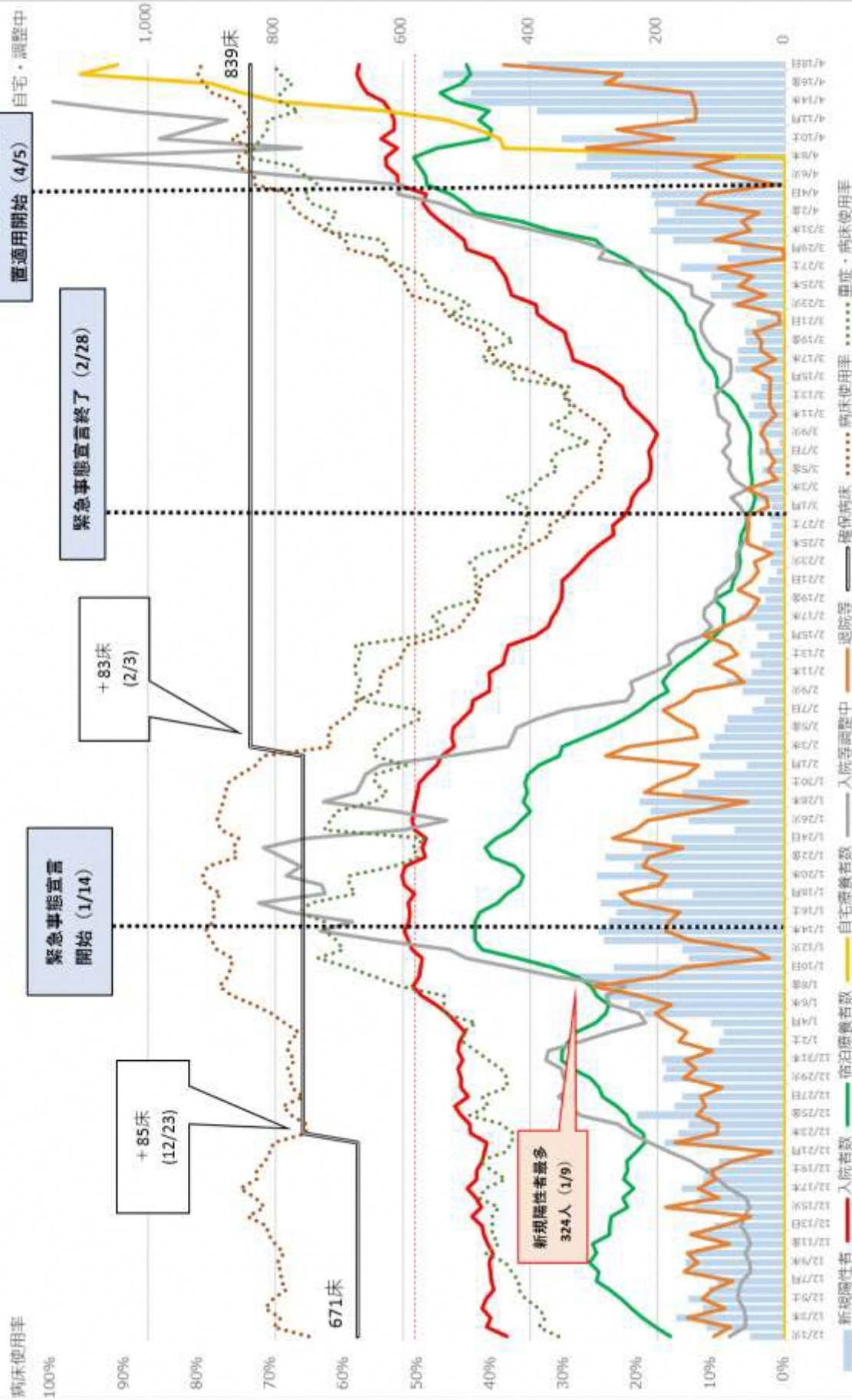


大阪府 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～4月19日)



※病床利用率は確保病床ベース
 ※重症・病床利用率の分子である重症者数は、大阪府独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、ICU等で管理が必要な患者は含まれない。

兵庫県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～4月18日)



※病床使用率は確保病床ベース

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-2②

	人口	【 医療提供体制等の負荷 】						【 感染の状況 】			直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
		①医療の逼迫具合			②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③PCR陽性率 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	④新規陽性者数 (最近1週間)	⑤感染経路不明割合 %(前週差)			
		入院医療	重症者用病床 確保病床利用率 【重症患者】								
時点	2019.10	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	~4/11(1W)	~4/15(1W)	~4/9(1W)	-
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	(前週差)
	ステージⅢの指標	20%	40%	20%	20	5%	15	5%	50%	50%	-
	ステージⅣの指標	50%	25%	50%	30	10%	25	10%	50%	50%	-
北海道	5,250	26.2% (+2.6)	56.6% (+6.2)	11.1% (▲2.5)	16.1 (▲0.2)	3.5% (+0.4)	10.74 (+2.0)	37.8% (+4.8)	37.8% (+4.8)	1.22 (+0.18)	
青森県	1,246	20.4% (+6.7)	34.8% (+17.5)	0.0% (+0.0)	10.6 (▲3.8)	4.2% (▲0.6)	10.35 (+3.0)	11.6% (+2.3)	11.6% (+2.3)	1.40 (+0.62)	
岩手県	1,227	13.5% (▲8.3)	75.4% (+5.9)	0.0% (+0.0)	5.6 (▲4.2)	2.2% (▲0.8)	3.18 (▲3.8)	17.5% (▲3.3)	17.5% (▲3.3)	0.45 (▲1.27)	
宮城県	2,306	46.4% (+2.7)	21.1% (+6.4)	23.1% (+4.6)	43.0 (▲15.1)	5.8% (▲1.1)	24.15 (▲6.0)	45.6% (▲3.9)	45.6% (▲3.9)	0.80 (+0.07)	
秋田県	966	8.5% (+0.9)	46.5% (▲2.1)	0.0% (▲7.4)	4.5 (+0.6)	2.3% (+0.3)	3.11 (▲0.4)	25.8% (▲18.6)	25.8% (▲18.6)	0.88 (▲4.78)	
山形県	1,078	37.4% (▲1.4)	32.8% (▲3.2)	11.5% (+3.8)	23.5 (+1.3)	5.5% (+0.6)	14.75 (+0.2)	28.7% (▲2.0)	28.7% (▲2.0)	1.01 (+0.30)	
福島県	1,846	41.4% (▲14.5)	68.3% (▲19.3)	24.0% (+4.0)	15.4 (▲0.8)	2.3% (+0.7)	8.61 (▲2.2)	25.0% (▲13.5)	25.0% (▲13.5)	0.80 (▲0.71)	
茨城県	2,860	20.8% (+0.5)	41.9% (▲3.8)	10.0% (+7.1)	10.8 (+1.1)	1.8% (▲0.9)	9.69 (+1.7)	29.0% (▲3.4)	29.0% (▲3.4)	1.21 (+0.24)	
栃木県	1,934	23.7% (▲2.4)	51.3% (+10.9)	6.5% (+2.2)	9.8 (▲3.9)	4.5% (+0.2)	8.12 (▲1.8)	33.0% (▲3.6)	33.0% (▲3.6)	0.82 (▲0.21)	
群馬県	1,942	19.0% (▲3.3)	35.9% (▲8.5)	6.8% (+1.4)	11.5 (+0.6)	3.0% (▲1.2)	10.56 (+2.3)	33.6% (+2.0)	33.6% (+2.0)	1.28 (+0.15)	
埼玉県	7,350	31.5% (▲2.9)	31.4% (▲3.0)	15.0% (▲2.5)	20.6 (+0.1)	4.2% (+0.9)	13.56 (+0.5)	46.1% (▲3.1)	46.1% (▲3.1)	1.04 (▲0.07)	
千葉県	6,259	24.3% (▲3.5)	37.0% (+0.6)	8.3% (+0.6)	14.3 (▲2.3)	4.0% (▲0.4)	11.18 (+1.0)	60.3% (+6.6)	60.3% (+6.6)	1.10 (+0.21)	
東京都	13,921	24.0% (▲1.3)	35.0% (▲5.0)	32.5% (▲1.2)	29.8 (+2.3)	6.5% (+1.9)	26.32 (+4.8)	60.2% (+6.3)	60.2% (+6.3)	1.23 (+0.08)	
神奈川県	9,198	21.8% (+3.2)	27.8% (▲0.9)	14.2% (+2.1)	13.2 (+2.3)	5.1% (+0.3)	12.34 (+2.9)	52.3% (▲2.5)	52.3% (▲2.5)	1.31 (+0.15)	
新潟県	2,223	34.1% (+5.0)	68.7% (▲4.5)	1.8% (+0.0)	12.4 (+2.5)	2.8% (▲0.1)	8.50 (+1.0)	27.2% (▲4.2)	27.2% (▲4.2)	1.13 (▲0.07)	
富山県	1,044	11.4% (+2.8)	53.8% (▲32.2)	8.3% (+8.3)	10.2 (+5.4)	3.9% (+2.6)	7.57 (+1.6)	7.9% (▲35.9)	7.9% (▲35.9)	1.27 (▲4.36)	
石川県	1,138	45.7% (+12.0)	82.5% (▲15.2)	17.1% (+14.3)	12.6 (+4.7)	2.9% (+0.9)	10.63 (+4.0)	24.4% (▲18.1)	24.4% (▲18.1)	1.59 (▲2.88)	
福井県	768	28.2% (+1.6)	100.0% (+0.0)	4.2% (+0.0)	9.4 (+0.5)	1.7% (▲0.5)	5.86 (+0.1)	8.0% (+4.6)	8.0% (+4.6)	1.02 (▲0.02)	
山梨県	811	10.9% (+3.5)	68.9% (+5.3)	4.2% (+0.0)	5.5 (+1.5)	3.2% (+1.2)	5.55 (+1.7)	31.4% (▲34.0)	31.4% (▲34.0)	1.45 (+0.21)	
長野県	2,049	41.0% (+8.8)	55.1% (+3.3)	0.0% (+0.0)	15.8 (+2.6)	4.4% (+0.5)	13.76 (+2.0)	28.7% (+13.9)	28.7% (+13.9)	1.17 (+0.04)	
岐阜県	1,987	15.6% (▲2.0)	63.5% (▲17.3)	5.1% (+0.0)	8.6 (+1.0)	3.7% (+1.5)	8.25 (+2.8)	34.9% (+0.8)	34.9% (+0.8)	1.50 (+0.27)	
静岡県	3,644	16.0% (+2.3)	37.3% (+6.3)	6.0% (+6.0)	5.7 (▲0.1)	2.1% (▲0.4)	4.86 (+0.4)	34.8% (▲3.7)	34.8% (▲3.7)	1.09 (+0.12)	
愛知県	7,552	25.0% (+3.7)	19.8% (▲6.2)	5.6% (+0.8)	20.4 (+7.1)	8.5% (+2.2)	16.18 (+4.7)	40.1% (+0.0)	40.1% (+0.0)	1.41 (▲0.38)	

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-1-2②

【 医療提供体制等の負荷 】 【 感染の状況 】 【 参考 】

人口	① 医療の逼迫具合				② 療養者数 対人口10万人 (前週差)	③ PCR陽性率 (最近1週間) ~4/11(1W) %(前週差)	④ 新規陽性者数 (最近1週間) ~4/15(1W) 対人口10万人 (前週差)	⑤ 感染経路不明割合 ~4/9(1W) %(前週差)	直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
	入院医療		重症者用病床						
	確保病床使用率 入院率	入院率	確保病床使用率 【重症患者】	確保病床使用率 【重症患者】					
時点	2019.10	4/13	4/13	4/13	4/13	~4/11(1W)	~4/15(1W)	~4/9(1W)	
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	(前週差)
ステージⅢの指標		20%	40%	20%	20	5%	15	50%	-
ステージⅣの指標		50%	25%	50%	30	10%	25	50%	-
三重県	1,781	41.6% (+4.3)	70.0% (▲0.2)	13.2% (+11.3)	13.1 (+1.4)	11.5% (+2.9)	9.26 (+1.0)	26.8% (+7.3)	1.12 (▲0.24)
滋賀県	1,414	37.0% (+6.3)	61.6% (▲2.3)	8.1% (▲1.6)	14.9 (+3.0)	7.2% (+0.1)	12.23 (+3.0)	40.4% (▲2.1)	1.33 (▲0.43)
京都府	2,583	45.9% (+11.3)	31.6% (▲2.6)	22.1% (+10.5)	25.5 (+7.7)	7.6% (+2.3)	23.07 (+5.8)	48.0% (+2.6)	1.33 (▲0.56)
大阪府	8,809	66.2% (+16.1)	14.1% (▲4.1)	65.1% (+19.4)	108.1 (+44.9)	11.1% (+4.2)	77.02 (+22.7)	65.5% (+3.4)	1.42 (▲0.25)
兵庫県	5,466	73.9% (+1.4)	22.4% (▲8.6)	64.2% (+0.8)	50.7 (+14.8)	14.8% (+7.1)	44.71 (+15.6)	54.7% (▲0.6)	1.53 (▲0.01)
奈良県	1,330	68.4% (+6.4)	35.3% (▲5.7)	36.7% (+13.3)	54.7 (+12.0)	9.8% (+3.2)	39.55 (+6.3)	55.4% (+19.5)	1.19 (▲0.69)
和歌山県	925	64.3% (+24.8)	100.0% (+0.0)	10.0% (+5.0)	27.8 (+10.7)	6.7% (+2.3)	22.92 (+6.7)	15.9% (+4.2)	1.41 (▲0.56)
鳥取県	556	23.3% (+6.1)	88.0% (+9.7)	0.0% (+0.0)	14.9 (+2.5)	1.2% (▲1.6)	6.83 (+3.6)	47.1% (+37.7)	2.11 (+1.80)
島根県	674	2.8% (+1.2)	100.0% (+0.0)	0.0% (+0.0)	1.0 (+0.4)	0.7% (+0.2)	0.59 (+0.1)	33.3% (+0.0)	1.33 (+0.33)
岡山県	1,890	22.1% (+2.7)	37.0% (▲11.2)	9.3% (+2.3)	13.0 (+4.2)	3.1% (+0.5)	12.65 (+5.9)	35.6% (▲10.9)	1.88 (▲0.04)
広島県	2,804	9.4% (+0.4)	48.5% (+8.6)	0.0% (▲1.4)	3.5 (▲0.6)	1.2% (▲0.8)	3.96 (+1.9)	42.1% (+17.1)	1.95 (+1.23)
山口県	1,358	8.5% (+1.7)	95.3% (+3.7)	0.0% (+0.0)	3.2 (+0.5)	1.2% (▲0.8)	2.72 (+0.7)	26.1% (+15.7)	1.37 (▲0.13)
徳島県	728	66.0% (+19.5)	68.4% (+2.0)	12.0% (▲4.0)	26.5 (+7.3)	6.8% (+3.6)	20.88 (+8.1)	16.2% (+7.6)	1.63 (▲0.30)
香川県	956	33.0% (+5.7)	55.2% (+20.4)	7.7% (+7.7)	13.1 (▲4.1)	1.8% (▲2.0)	7.64 (▲3.5)	32.5% (▲4.3)	0.69 (▲0.78)
愛媛県	1,339	31.9% (+3.7)	29.9% (+12.9)	27.3% (+15.2)	21.5 (▲11.9)	10.7% (▲3.1)	14.49 (▲2.8)	29.4% (+4.2)	0.84 (▲0.31)
高知県	698	5.5% (▲7.5)	61.1% (▲28.5)	1.7% (+0.0)	2.6 (▲1.6)	4.0% (+2.4)	0.86 (▲2.9)	22.2% (▲37.8)	0.23 (▲4.97)
福岡県	5,104	23.0% (▲0.8)	33.7% (▲12.9)	6.3% (+0.9)	10.3 (+2.6)	2.6% (+0.9)	10.93 (+5.8)	58.0% (+8.3)	2.15 (+0.76)
佐賀県	815	8.5% (+0.9)	37.3% (+10.5)	0.0% (+0.0)	9.2 (▲2.2)	2.9% (▲0.5)	7.12 (+1.5)	20.8% (+0.2)	1.26 (▲0.09)
長崎県	1,327	4.7% (+1.7)	43.5% (▲24.9)	0.0% (+0.0)	3.5 (+2.0)	0.4% (▲0.2)	4.07 (+3.3)	37.5% (▲20.4)	5.40 (+4.78)
熊本県	1,748	6.7% (+1.2)	82.9% (▲10.4)	5.1% (+1.7)	2.3 (+0.6)	0.8% (▲0.4)	2.86 (+1.8)	14.3% (▲16.1)	2.63 (+1.51)
大分県	1,135	7.4% (+1.9)	75.0% (▲5.0)	2.3% (+0.0)	3.2 (+1.0)	1.7% (+0.3)	2.47 (+0.8)	31.8% (+4.5)	1.47 (▲0.11)
宮崎県	1,073	7.5% (+5.3)	32.3% (▲10.5)	0.0% (+0.0)	6.1 (+4.8)	2.0% (+0.4)	6.24 (+5.8)	2.9% (▲4.3)	13.40 (+13.02)
鹿児島県	1,602	10.1% (+1.6)	55.1% (+7.3)	0.0% (+0.0)	4.3 (+0.1)	2.2% (▲0.0)	2.87 (▲1.2)	25.8% (+3.3)	0.71 (▲0.50)
沖縄県	1,453	84.6% (+28.0)	37.3% (+4.4)	46.0% (+14.3)	79.1 (+19.1)	16.3% (+6.9)	55.26 (+3.0)	52.5% (+12.4)	1.06 (▲0.24)
全国	126,167	29.8% (+2.6)	29.9% (▲4.4)	21.8% (+3.0)	25.0 (+5.1)	6.0% (+1.3)	19.43 (+4.3)	51.9% (+3.7)	1.28 (▲0.01)

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比-総人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※：確保病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等」及び入院患者受入病床数等に関する調査による。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。

※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

※：入院率の指標については療養者数が人口10万人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が、発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要となる者が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。

※：重症者数は、集中治療室 (ICU) 等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助 (ECMO) による管理が必要な患者数。

※：実際に確保されている病床数が確保病床数を超える場合には、実際に確保されている病床数と同数として計算している。

※：陽性者数は、感染症法に基づき陽性者数の累積 (各都道府県の発表日ベース) を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。

※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対家の期間が異なる点に留意。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-1-2 ③

人口	【 医療提供体制等の負荷 】				【 感染の状況 】				直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)		
	① 医療の逼迫具合		② 療養者数		③ PCR陽性率 (最近1週間)		④ 新規陽性者数 (最近1週間)			⑤ 感染経路不明割合	
	入院医療	重症者用病床	療養者数	療養者数	PCR陽性率	新規陽性者数	新規陽性者数	感染経路不明割合		感染経路不明割合	感染経路不明割合
時点	4/19	4/19	4/19	4/19	~4/11(1W)	~4/19(1W)	~4/9(1W)	~4/9(1W)	~4/9(1W)	~4/9(1W)	
単位	千人	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	
ステージⅢの指標	20%	40%	20%	20	5%	15	50%	50%	-		
ステージⅣの指標	50%	25%	50%	30	10%	25	50%	50%	-		
宮城県	43.8% (▲2.7)	22.7% (+2.2)	29.2% (+6.2)	37.6 (▲6.6)	5.8% (▲1.1)	17.52 (▲10.4)	45.6% (▲3.9)	45.6% (▲3.9)	0.63 (▲0.14)		
埼玉県	31.2% (▲0.3)	28.7% (▲2.7)	17.0% (+2.0)	22.4 (+1.8)	4.2% (+0.9)	15.55 (+2.8)	46.1% (▲3.1)	46.1% (▲3.1)	1.22 (+0.21)		
千葉県	25.4% (+1.1)	29.1% (▲5.3)	6.7% (▲1.7)	19.0 (+3.6)	4.0% (▲0.4)	13.82 (+3.8)	60.3% (+6.6)	60.3% (+6.6)	1.38 (+0.47)		
東京都	25.3% (+1.4)	32.0% (▲3.8)	32.5% (+0.0)	34.4 (+5.3)	6.5% (+1.9)	30.20 (+6.3)	60.2% (+6.3)	60.2% (+6.3)	1.26 (+0.05)		
神奈川県	21.6% (▲0.2)	25.1% (▲4.6)	13.6% (▲0.6)	16.7 (+4.3)	5.1% (+0.3)	14.99 (+4.5)	52.3% (▲2.5)	52.3% (▲2.5)	1.43 (+0.27)		
愛知県	32.0% (+7.0)	18.4% (▲2.4)	9.5% (+4.0)	28.0 (+8.6)	8.5% (+2.2)	18.37 (+4.3)	40.1% (+0.0)	40.1% (+0.0)	1.30 (▲0.30)		
京都府	53.6% (+7.7)	27.1% (▲5.4)	24.4% (+2.3)	35.7 (+11.0)	7.6% (+2.3)	27.53 (+6.9)	48.0% (+2.6)	48.0% (+2.6)	1.33 (▲0.16)		
大阪府	81.4% (+15.2)	12.3% (▲1.8)	80.0% (+14.9)	153.0 (+44.9)	11.1% (+4.2)	87.93 (+20.8)	65.5% (+3.4)	65.5% (+3.4)	1.31 (▲0.22)		
兵庫県	79.6% (+5.7)	17.0% (▲7.6)	67.5% (+3.3)	72.0 (+25.8)	14.8% (+7.1)	57.46 (+21.5)	54.7% (▲0.6)	54.7% (▲0.6)	1.60 (+0.04)		
沖縄県	82.6% (▲2.0)	35.2% (▲2.1)	69.8% (+23.8)	82.0 (+2.8)	16.3% (+6.9)	54.37 (▲0.7)	52.5% (+12.4)	52.5% (+12.4)	0.99 (▲0.23)		

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比一総人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※：療養者数は、厚生労働省で把握した数値による。

※：PCR検査率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」における

「最終フェーズにおける即応病床(計画)数」を用いて計算し、実際に確保されている病床数が確保病床数を超える場合には、実際に確保されている病床数と同数として計算している。

※：入院率の指標については療養者数が人口10万人あたり10人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が、発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が

決定され、かつ入院が必要となる者が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。なお、入院率の適用の判断は4月16日時点のもの。

※：重症者数は、集中治療室(ICU)等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要な患者数。

※：確保病床使用率及び確保想定病床使用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」及び

厚生労働省で把握した2021年4月13日時点の数値を用いている。

また、確保病床使用率及び確保想定病床使用率の前週差は、同調査(令和3年4月16日公表)との差である。

※：陽性者数は、感染症法に基づき陽性者数の累積(各都道府県の発表日ベース)を記載。自治体に確認を得ていない暫定値であることを留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時に既に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値と一致しない場合が

※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

(再掲) 東海3県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

単位	時点	人口 千人	①医療の逼迫具合				②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③PCR陽性率 (最近1週間) ~4/11(1W) %(前週差)	④新規陽性者数 (最近1週間) ~4/15(1W) 対人口10万人 (前週差)	⑤感染経路不明割合 ~4/9(1W) %(前週差)	直近1週間 とその前1週間の比
			入院医療		重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】						
			確保病床使用率	入院率	入院率	確保病床使用率 【重症患者】					
			4/13	4/13	4/13	4/13					
			% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)					
			20%	40%	20%	20%	5%	15		-	
			50%	25%	50%	30%	10%	25	50%	-	
岐阜県		1,987	15.6% (▲2.0)	63.5% (▲17.3)	5.1% (+0.0)	8.6 (+1.0)	3.7% (+1.5)	8.25 (+2.8)	34.9% (+0.8)	1.50 (+0.27)	
愛知県		7,552	25.0% (+3.7)	19.8% (▲6.2)	5.6% (+0.8)	20.4 (+7.1)	8.5% (+2.2)	16.18 (+4.7)	40.1% (+0.0)	1.41 (▲0.38)	
三重県		1,781	41.6% (+4.3)	70.0% (▲0.2)	13.2% (+11.3)	13.1 (+1.4)	11.5% (+2.9)	9.26 (+1.0)	26.8% (+7.3)	1.12 (▲0.24)	

岐阜県独自試算 (4月22日)

単位	時点	人口 千人	①医療の逼迫具合		②療養者数	③PCR陽性率 (最近1週間)	④新規陽性者数 (最近1週間)	⑤感染経路不明割合	直近1週間 とその前1週間の比
			入院医療	重症者用病床 確保病床使用率 【重症患者】					
			入院率	入院率					
岐阜県		1,987	29.0%	61.5%	6.8%	4.0%	12.58	32.6%	1.52